

この日、同行した中神さんも
入れ喰いを楽しんでいた



ものでした
(参考まで
に、ハリが
小さい時は
クロは小さ
く、ハリが
大きい時は
クロの型が
よかったです。
恐らくハリ
の大きさに
合わせたツ
ケエを付け
ているので、エサが
大きいと型
のいいクロ
が喰い付い

最後に…

て来るのかな？

て来るが、陽が高くなつて来ると徐々に喰いが落ちて来るので、そこからが腕の見せどころ。逆を言うと、朝一にどれだけ手返しよく釣って数を伸ばせるかも重要。
④足元で喰いが悪くなつたら、中間付近(約10^分にマキエ・仕掛けを入れてそこを釣るが、さらに悪くなつたら沖(約20^分)を釣ります。この時、中間付近に3杯のマキエ、沖に1〜2杯のマキエで沖を釣ります。

ただ、常に中間付近は目で確認出来るので、魚の動きや潮の動きを見て、クワの動きがいい時は、すぐにそこ(中間付近)を釣ります。沖を釣っていても常に中間は気にしておくこと。

⑤ウキアタリでアワせて乗らない時は、道糸を張り気味にしてライン走りまで待つて遅アワセを心掛ける。

⑥ハリは数種類用意しておきます。私はオキアミカラーと黒色、そしてつや消しカラーは準備しています。そして今日のような入れ喰いの時に試してみます。結果から言うと、ハリの色よりも号数の方が興味深い

今回のように入れ喰いになる時は珍しいですが、鰐島ならそれが可能性の高いクワの聖地です。また、入れ喰い出来るのに、トラブルや仕掛け交換などで時間を潰せばチャンスタイムを逃してしまいます。
そのようにならないように、やはり足しげく釣り場に行つて、トレーニング(①潮の見方 ②マキエ ③仕掛け)を積み重ねることがガツトにながるかと考えます。

まずは磯に釣りに出掛けてみませんか！



今回の釣果(一部)

クロ・石鯛・アラ・フエキ・シブダイのポイントにご案内します。

★安全第一、
そして楽しい釣りを
サポート

永福丸

断崖絶壁のシーカヤックツアー
フィッシングツアーガイドをご紹介します。
(グループでの送迎等・応相談)

- ◆釣 場…下甌一带(瀬々野浦)
- ◆出航地…鹿児島県川内港
- ◆定員30名・乗員2名(計32名)

・日帰り・1泊2日・2泊3日・夜釣り・船釣り(民宿 寿)

Tel Fax 09969・5・0079 船長携帯 090・7456・3338